

ネマニャ・ラドウロヴィチ presents ドゥーブル・サンス

(弦楽合奏)

Nemanja Radulović presents DoubleSens

J.S.バッハ:2つのヴァイオリンのための協奏曲 ニ短調 BWV1043
J.S.Bach: Concerto for 2 Violins, Strings and Basso continuo in D minor BWV1043

ファイブ・シーズンズ(ヴィヴァルディ:「四季」より、セドラー:日本の春)
The Five Seasons (Vivaldi: extracts from "The Four Seasons", Sedlar: Spring in Japan)

ドヴォルザーク:わが母の教え給いし歌
Dvořák: Songs my mother taught me

S.クストリツァ:ワルツ(映画「オン・ザ・ミルクシー・ロード」より)
S.Kusturica: Valse (from the movie "On the Milky Road")

ハチャトゥリアン:剣の舞(バレエ《ガイーン》より)
Khachaturian: Sabre Dance

リムスキー=コルサコフ(セドラー編):《シェヘラザード》作品35
Korsakov (arr.Sedlar): Sheherazade Op.35

京都コンサートホール 大ホール 2020年3月5日(木) 19:00開演(18:15開場)
Kyoto Concert Hall, Main Hall Thursday 5 March 2020, 19:00~

全席指定 | S席 ¥7,000 | A席 ¥5,000 | B席 ¥3,000 | 一般発売:2019年9月14日(土) | *会員先行:2019年9月7日(土)

*会員は各500円引き *京都コンサートホール・ロームシアター京都Club(会費:1,000円)と京響友の会の会員が対象です。

主催●Eアーツカンパニー 共催●京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市、株式会社エフエム京都
お問合せ●京都コンサートホール tel.075-711-3231 10:00~17:00/第1・第3月曜日休館(休日の場合は翌平日)



*未就学児の入場はご遠慮ください。 ※都合により曲目等が変更になる場合がございます。公演中止以外による払い戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

© Charlotte Abramow, DG

ネマニャ&ドゥーブル・サンスの演奏は、日常から離脱した異次元の世界で音楽を堪能させてくれるもの。
全身で彼らの弦の世界を受け止めたい

セルビア出身で現在はフランスを拠点に国際舞台で幅広い活躍をしているネマニャ・ラドウロヴィチは、エキサイティングで情熱的な音楽性の持ち主。聴き手をぐいぐい音楽のなかに引き込んでいく演奏をする彼だが、ステージを離れるとおだやかな目をした笑顔が印象的。この両面がネマニャの魅力だ。悪魔のような人の心をはげしく揺さぶる演奏と、天使のようにふんわりと相手を包んでしまう笑顔。そこには不思議な空気がただよう。毎回、創意工夫を凝らしたプログラムで日本のファンを心をつかみにしているネマニャだが、今回はヴィヴァルディの「四季」とアレクサンダー・セドラーの「日本の春」をメインに据えた選曲。セドラーの曲は、2011年に東日本大震災のニュースを見たネマニャが、「日本のために何かしたい」と強い衝動にかき立てられ、セルビア出身の作曲家で友人のセドラーに委嘱した作品。曲は坂本九の「上を向いて歩こう」をモチーフに、日本の印象に基づいて書かれている。それをネマニャが2009年にセルビアとフランスの音楽仲間15人を集めて結成した弦楽アンサンブル、ドゥーブル・サンスとともに魂を込めて奏でる。これまで耳にした「四季」とはひと味異なる躍動感とエネルギーに満ちあふれた「四季」。そして東日本大震災の追悼の意味を含む「日本の春」。新たな季節の物語「ファイブ・シーズンズ」が彼らの弦から生み出される。ネマニャは8歳のころからJ.S.バッハの無伴奏作品に魅了されてきた。彼にとってバッハは特別な存在。今回もバッハが幕開けの役目を果たす。後半はドヴォルザーク、クストリツァ、ハチャトゥリアン、リムスキー=コルサコフの名曲がずらり。ネマニャ&ドゥーブル・サンスの底力が発揮される選曲で、聴き手を魔法の絨毯に乗せて弦楽アンサンブルの世界へと運び、日常からしばし離脱した異次元の世界で音楽をたっぷり堪能させてくれる。さあ、全身で彼らの音楽を受け止めましょ!

伊熊よし子(音楽ジャーナリスト、音楽評論家)



© Milan Djakov



© Edouard Brane

ネマニャ・ラドウロヴィチ(ヴァイオリン) Nemanja Radulović Violin

1985年セルビア生まれ。ドイツのザールラント州立音楽演劇大学、ベオグラード大学で学んだ後、14歳で渡仏。15歳でパリ国立高等音楽院に入学しP.フォンタナローザに師事、さらにクレモナでS.アッカドの指導を受ける等、研鑽を積む。

ハノーファー国際(2003年)をはじめとする5つのコンクールで第一位を獲得するなど受賞多数。また、セルビアのニシュ芸術大学から名誉博士号を贈られている。

ミュンヘン・フィル、ベルリン・ドイツ響、ロイヤル・フィル、フランス放送フィル、イタリアRAI国立響、ヘルシンキ・フィル、モントリオール響を含むオーケストラと共演するほか、カーネギーホール、アムステルダム・コンセルトヘボウをはじめとする世界の主要コンサートホールの多くで公演を行っている。

2014年ドイツ・グラモフォンと契約。最新CDはハチャトゥリアンのヴァイオリン協奏曲、リムスキー=コルサコフの「シェヘラザード」他が収録されているアルバム「バイカ」。



ネマニャ ファンクラブ「プレピスカ」会員募集中

プレピスカは、ネマニャ・ラドウロヴィチを応援する日本のファンクラブです。「プレピスカ」(Prepiska)とは、ネマニャの故郷セルビアで「交流」「親交」を意味することばです。2011年にファン有志で立ち上げました。メールマガジンの発行、演奏会チケットの先行予約、ネマニャ本人を囲んでのイベント開催など、これまでの活動内容やご入会のお申し込みはWebにて。お待ちしております!



<https://sites.google.com/site/nemanjafanclubprepiska>

京都コンサートホール
大ホール

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番地26
<https://www.kyotoconcerthall.org>



地下鉄丸太線「北山」駅①③番出口南へ徒歩5分

ネマニャ・ラドウロヴィチpresents ドゥーブル・サンス

2020年3月5日(木) 19:00開演(18:15開場)

全席指定 S席 ¥7,000 | A席 ¥5,000 | B席 ¥3,000 一般発売:2019年9月14日(土) *会員先行:2019年9月7日(土)

*会員は各500円引き *京都コンサートホール・ロームシアター京都Club(会費:1,000円)と京響友の会の会員が対象です。

●チケットのご予約

京都コンサートホール チケットカウンター tel.075-711-3231 10:00~17:00/第1・第3月曜日休館(休日の場合は翌平日)

ロームシアター京都 チケットカウンター tel.075-746-3201 10:00~19:00/年中無休(臨時休館日を除く)

ローソンチケット[Lコード57690] tel.0570-000-407 24時間自動音声



オンラインチケット購入 京都コンサートホール

検索

*未就学児の入場はご遠慮ください。 ※都合により曲目等が変更になる場合がございます。公演中止以外による払い戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。